

【記入例】

様式第1号（第9条関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

申請者 氏名 860-0000
住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
フリガナ クマモト タロウ
氏名 熊本 太郎
電話番号 090-0000-0000

補助金交付申請書

熊本市老朽空き家除却促進事業の補助金の交付を受けたいので、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱の内容全てを承諾のうえ、同要綱第9条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 対象となる老朽空き家の所在地
(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■●-■
(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■●■番
- 空き家となった時期 平成 〇年 〇月 頃
- 空き家の用途と構造 専用住宅、木造
- 除却期間 (予定) 令和 6年 〇月 〇日 ~ 令和 6年 〇月 〇日
- 補助金の交付対象要件確認事項（下記事項を確認のうえ確認欄に☑を記入して下さい。）
 - 抵当権等が設定されていない。設定されている場合は、関係権利者全員が除却の同意をしている。
 - この要綱に規定する補助事業について、国、地方公共団体等による他の補助金等の交付を受けていない。
 - 公共事業等による補償を受けていない。
 - 一団の土地内において居住の実態がない。
 - 暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者でない。
 - 暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者と補助事業に係る契約をしない。

【記入例】

6 補助金交付申請額

・ 400,000円

・ 700,000円 × 8/10 × 2/3 = 373,333円

工事費（税抜き）

※工事費の1㎡当たりの額が「当該年度における住宅局所管事業に係る標準建設費等について」第9（2）の額を超える場合は以下記入。

・ _____円 × (_____㎡) × 8/10 × 2/3 = _____円

工事費の1㎡当たりの額 空家の延べ床面積

左記のうち最も低い額

373,000円

(1,000円未満の端数は切り捨て)

6 添付書類（書類を確認のうえ確認欄に☑を記入して下さい。必要がない場合は☐を記入して下さい。）

書類	確認欄
(1) 位置図（老朽空き家の所在する位置が分かるもの）	✓
(2) 配置図（方位、敷地形状、空き家（母屋、離れ、倉庫等の建築物、門・塀、立木竹など）、を記入。また、除却しない空き家がある場合はその対象を明示し、理由を記載）	✓
(3) 現況写真（建物及び敷地全体の状況が分かるもの）	✓
(4) 建物の所有者等であることを推認できる書類又はその写し（建物の全部事項証明書（発行されてから3か月以内のもの）、納税通知書又は不動産売買契約書など）	✓
(5) 建物の建築時期が分かる書類又はその写し（建物の全部事項証明書（発行されてから3か月以内のもの）や固定資産評価証明書（経過年数の記載があるもの）、建築確認申請書など）	✓
(6) 1年以上使用の実態がない事を証する書類（水道、ガス又は電気の使用中止日（閉栓日、契約廃止日等）が確認できる書類など）	✓
(7) 申請者の運転免許証等、本人確認ができるものの写し	✓
(8) 戸籍謄本又はその写し（相続人等の確認が必要な場合に限る）	✓
(9) 建物の全部事項証明書により単独の所有者等である事が確認できない場合又は1年以上使用の実態がない事を証する書類がない場合は、誓約書（様式第2号）	✓
(10) 補助対象経費（消費税及び地方消費税に相当する額を除く）が確認できる本市内に本店又は営業所等を有する解体事業者等の見積書の写し（2社以上）	✓
(11) 解体事業者等であることを証する書類の写し（見積書を徴取した業者のもの）	✓
(12) 市税の滞納がないことの証明書（発行されてから1か月以内のもの）	✓
(13) 申請書類等提出を第三者に代理させる場合は、代理提出委任申出書（様式第12号）	/
(14) その他市長が必要とする書類	/